釣り部　第30回大会

コロナ禍でも仲間との絆が深まる！

9月27日（月）神奈川県藤沢市『島きち丸』において、「第30回釣り大会」を35名の参加で開催しました。新型コロナウイルス感染状況から、大会を開催するか判断がありましたが、検温、除菌シート配布を行い、初めて日帰りでの参加も可能としました。そして、残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から全体での懇親会は中止し、各自が状況を踏まえて参加の判断をすることとした結果、関東在住の仲間が中心となりました。総会では時間短縮やパーテーション等対策をするとともに、参加者においてもマスク着用等万全な感染対策をして開催しました。

当日は天気に恵まれ、久しぶりに仲間と釣りを楽しむことができました。釣果は台風の接近の影響もあり、厳しい状況でしたが、イナダ・カンパチ・サバ等が釣れました。

釣りの後、表彰式・総会を開催し、釣り部新体制確立後、中央本部・佐藤副委員長による講演を頂き、「現業機関における柔軟な働き方」や「グループ会社における副業について」の施策など、問題点を全参加者で共有しました。

釣り部では今後も楽しい釣りや、参加しやすい釣り大会を企画し、ＪＲ東労組の団結強化と再加入拡大へ向けて運動を展開していきます。

2021年度本部釣り部役員体制（敬称略）

部長	手塚　智樹	大宮
副部長	太刀川　修	横浜
副部長	木之下貴弘	横浜
事務長	扇子　琢也	大宮
事務次長	今野　浩孝	千葉
幹事	村本　勝幸	盛岡
幹事	永田　卓	仙台

10号船			15号船		
１位	佐藤　伸也	本部	１位	深津　新大郎	大宮駅（大宮）
２位	山本　繁美	熱海運輸区（横浜）	２位	千葉　直樹	大宮駅（大宮）
３位	大田　光彦	横浜運輸区（横浜）	３位	佐藤　善彦	小金井運転区（大宮）
大物賞	佐藤　伸也	本部	大物賞	深津　新大郎	大宮駅（大宮）
特別賞	助川　一実	鶴見線営業所（横浜）	特別賞	千石　裕	大宮駅（大宮）
特別賞	三瓶　尚紀	バス館山（千葉）家族	特別賞	戸ヶ里　竜一	大宮駅（大宮）
特別賞	中島　明	バス館山（千葉）	特別賞	青鹿　昭子	さいたま新都心駅（大宮）
特別賞	中島　光子	バス館山（千葉）家族	特別賞	伊藤　誠	小金井運転区（大宮）

第33回工務部会定期委員会

職場の声をもとに「安全と検証」をつくり出す！

【スローガン】

1.「命」を絶対的な価値基軸とし、安全にこだわり事故の連鎖を断ちきろう！

1.組合員の生活を守るために施策の検証と未来の職場を展望し、新たな働き方に全組合員で向き合おう！

10月9日（土）ＪＲ東労組会議室において第33回定期委員会を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、盛岡地本、長野地本、郡山支部はリモート機能を活用し、23名の仲間が参加しました。

今年度は担当の元中執が任期途中に辞任・脱退・他労組へ加入する裏切り・背信行為が発生したことから、組織破壊を許さないことを参加者全体で確認しました。

定期委員会の中では、㈱鉄道ファミリーによる共済説明会を行い、8・9フォーラムで発表を行った『工務職場の未来～さあ、みんなで考えよう～』を工務部会で継続的に議論した提言を発表しました。質疑では7名の委員から安全・施策検証・組織拡大・コロナ禍における職場活動と業務について発言がありました。七海事務長の総括答弁では、命を守る安全の取り組みや施策の検証に力を入れる一年にする決意が述べられました。また、系統別やエリア別で意見交換を適宜行い、未来に工務職場を残していくたたかいを継続し、「安全と検証」にこだわることを確認しました。

【2021年度三役体制】（敬称略）

部会長	杉本　博輝	大宮機械技術センター
副部会長	斉藤　誠	大宮電力技術センター宇都宮MC
事務長	七海　勝彦	仙台電力技術センター郡山MC

きかく部会代表者総会

仲間とつながり施策に向き合うことを確認！

9月25日（土）仙台地本会議室において「きかく部会代表者総会」を行いました。全地本の参加とはなりませんでしたが、各地の非現業職場において日々奮闘している代表者が集まりました。中央本部より佐藤委員長、長谷業務担当部長、かんり部会より石川部会長にご参加いただきました。

主催者あいさつで仁戸田部会長からは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ＳＮＳなどを活用しながら運動を推し進めてきた御礼が述べられました。また、社会や経済、会社施策、超勤、メンタルヘルス、デジタル化に対して私たちＪＲ東労組が向き合うこと。ワークルールや国会、内閣、行政による施策、ガイドラインについて学習し、職場実態と照らし合わせて課題を抽出すること。安全・健康・ゆとり・働きがいが担保できる制度をつくり出そうと述べられました。

総会では参加者から「現業機関における柔軟な働き方の実現について」や新ＪＩＮＪＥＲ移行への不安やメンタルヘルスの問題、東京２０２０オリンピック・パラリンピックの検証と施策の進め方の問題点など活発な発言があり、向こう1年間の方針に肉付けされました。最後に仁戸田部会長の団結ガンバローで変革する社会をみんなで乗り越えていくことを確認しました。

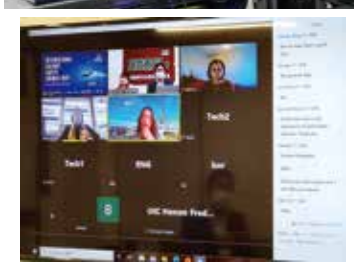
国際鉄道安全会議２０２１

「責任追及から原因究明へ」未来の職場をつくり出す問題提起を行う！

10月12日から14日にかけて、韓国ソウルで国際鉄道安全会議２０２１が行われました。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、昨年に引き続きＷｅｂ開催となりました。

ＪＲ東労組からは加藤書記長、長谷業務担当部長、ＪＲ総連から武川総務・組織担当部長が参加しました。今年の発表では『安全・命を最大の価値基軸に「職場と仕事と生活」を守るため仲間と共に未来を切り拓く８・９フォーラム』でＪＲ東労組本部が発表した提言を基に、重大事故が多発している現業を踏まえ、警鐘を鳴らしてきたこと。「責任追及から原因究明へ」の安全哲学に基づき、安全と技術・技能継承できる職場をつくり出すための問題提起を行いました。

国際鉄道安全会議は、ＪＲ東労組とＪＲ東日本が世界に呼びかけて、１９９０年に日本（東京）で始まった会議です。これまで職場の現実をもとに発表してきた私たちＪＲ東労組の提言は、確実に世界に広がり高い評価を得ています。これからも職場現実に基づいて世界に発信し、安全・健康・ゆとり・働きがいのある職場を実現するために取り組んでいきます。



幹本申２号
「新潟新幹線車両センター業務執行体制の見直しについて」
基本交渉開催（９月29日）　業務部速報55号

申12号　『「エネルギー部門の組織再編について」に関する申し入れ』を提出！
（10月８日）　業務部速報62号

申13号『「乗務員の業務等の見直しについて」に関する解明申し入れ』を提出！
（10月18日）　業務部速報66号

詳細は業務部速報をご参照ください！

「組合員のための学びサポートプロジェクト」スタート！

対象者	ＪＲ東労組全組合員
対象期間	2021年度４月から。以降は年度毎に区切り募集
対象回数	年に１回１科目
申請方法	社外通教申込書を地本に提出
支給方法	社外通教修了書を地本に提出 修了証を地本が確認後、補助額を支給

詳細は緑の風FAX版NO.38号をご参照ください！